

2013年1月25日

Oasis Project

Media Suitcase Exhibition

スーツケースの中のメディアアート展

成田国際空港は、2月1日から28日まで「Media Suitcase Exhibition -スーツケースの中のメディアアート展」を開催します。空港や旅をイメージする「スーツケース」を題材にして、さまざまな世界感と仕掛けが盛り込まれたメディアアートの企画展です。

2月は様々なアート系フェスティバルが国内で開催され、海外から多くのゲストが来日します。成田国際空港では、ゲストの方々に向けて日本の新しい文化を紹介するとともに、空港を利用されている幅広い層の方々に向けて、新しい文化に対する興味を喚起していきたいと考えています。

■ 会 期 : 2013年2月1日(金) - 2月28日(木)

■ 時 間 : 6:00-22:00

■ 会 場 : 【第1旅客ターミナルビル】

南ウイング4階 出発ロビー Gゾーン付近ウェイティングエリア



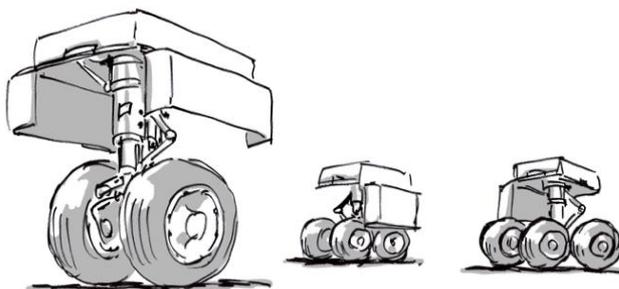
■ 出展作家 : パンタグラフ / 鈴木太朗 / plaplax (別紙作家プロフィール)

■ 観 覧 料 : 無料

■ 主 催 : 成田国際空港株式会社

■ 企画構成 : CG-ARTS協会 (公益財団法人 画像情報教育振興協会)

■ 作品イメージ :



■ 出展作家

パンタグラフ

自ら制作した立体造形物を素材にした写真やアニメーションで多数の作品を発表しているクリエイティブ・ユニット。広告、雑誌表紙、CD ジャケットのイメージビジュアルからアニメーションムービー、アートイベントの企画制作まで幅広い分野で活動。近著に「造形工作 アイデアノート」(2010年グラフィック社)がある。2007年 Get Firefox ビデオアワード グランプリ受賞、2009年 13FRAMES 出展(クリエイションギャラリーG8)、2010年第5回 札幌国際短編映画祭 公式上映、2011年 DAVEY AWARDS(N.Y.)金賞・銀賞 受賞、2012年 DAVEY AWARDS(N.Y.)金賞・銀賞 受賞、The Montreal Stop Motion Film Festival 公式上映など。

<http://www.pangra.net/>

鈴木太郎

自然界の物理現象を観察、その魅力の綿密な考察と理解から、根源的な美しさをもつ作品を生み出すメディアアーティスト。独自の発想や高度なテクノロジーに支えられ時間軸上に抽出される「物質」や「光」の動きや変化は、鑑賞者に純粋な感動やおどろきを伝える。国内外多数の国際展に参加、公共空間へのインストール、またアトリエオモヤ代表としてその世界を広げ、いずれも高い評価を得ている。東京藝術大学でデザインを学び、同大学博士課程を経て博士号(美術)を取得、平成15年度文化庁メディア芸術祭アート部門奨励賞など、受賞多数。

<http://suzukitaro.jp/>

plaplax(近森基十久納鏡子+寛康明+小原藍)

2002年頃よりコラボレーションを開始。主にインタラクティブアート分野における作品制作を手がける一方、公共空間、商業スペースやイベント等での空間演出や展示造形、映像コンテンツ制作、インタラクティブシステム開発、プロダクトデザイン、研究開発など幅広く活動している。Ars Electronica(オーストリア)、SIGGRAPH(アメリカ)、ポンピドゥセンター(フランス)、文化庁メディア芸術祭等、国内外で数多く作品を発表。主な常設作品としてカップヌードルミュージアム(横浜)、ルーセント・アベニュー(名古屋)、豊洲フロント(東京)他。

<http://www.plaplax.com/>

■ 成田空港オアシスプロジェクト

成田国際空港では、2008年からソフト面における空港の魅力を高めていくために若手社員が中心となって「成田空港オアシスプロジェクト」を立ち上げ、空港内でさまざまなイベントを企画・実施しています。今回の企画展「Media Suitcase Exhibition」もその一環で開催するものです。

http://www.naa.jp/jp/airport/cs_oasis.html